

No. 1168

再燃！ 暴走族

今年もまた暴走族の季節がやって来た。20年前、カミナリ族、カーキチなどと呼ばれたのが暴走族のはしりであった。オートバイからナナハンと呼ばれる750ccの大型オートバイへ、さらに最近では四輪車が過半数をしめている。

今全国の暴走族はおよそ570グループ、2,500人、そのうち85%が未成年者だと言う。

暴走族がグループの勢力をほこり組織化と武装を競い合うようになってから、群衆を巻き込む暴行事件がひん発している。事態を重視した警察庁では暴走族封じ込めの厳戒態勢をしきグループの解体作戦を押し進めている。

東京・神奈川など43都道府県では警察官15,000人、パトカー白バイなど3,000台を動員、1285ヶ所の検問所を設け取りしまったいつの時代にもスピードに若さを発散させる若者はいた。「友だちがほしい」「仲間がない」という彼ら、何が彼らを暴走族へとかりたてるのか。

伏兵カイザーに栄冠

第43回日本ダービー

第43回日本ダービーはくもり空の5月30日、東京競馬場に14万人のファンを集め行われました。

明け四歳の優駿27頭が出走、人気の的はもっか、4連勝を誇るトウショウボーイ。

実況 「スタートと同時にトウショウボーイが先行二冠なるかと、思わせたが、ゴールまであと400mの地点で伏兵クライムカイザーが抜け出しそのまま1馬身1/2の差をつけてゴール」

クライムカイザーは内閣総理大臣賞と1着賞金五千万円を獲得、加賀騎手はダービー出場15回目ですごい優勝を達成しました